

日本の皆さん、こんにちは。

第49次日本南極地域観測隊（越冬隊）8J1RLの野口です。

我々49次隊は、昨年11月28日に飛行機で日本を出発。12月3日にはオーストラリア・フリーマントルで待機する砕氷艦「しらせ」に乗艦し出港。41度まで傾斜したという暴風圏や、定着氷域などを通過しながら17日間の航海を経て12月19日に昭和基地入りしました。今年2月1日には48次越冬隊との越冬交代式が行われ、49次越冬隊が基地の運営や観測業務を引き継ぐこととなりました。49次越冬隊は29人から構成され、約1年間ここ昭和基地にて過ごすことになります。

昭和基地にはご存じのとおり、JARLのアマチュア無線局「8J1RL」が開設されています。我が隊は、1月末に48次越冬隊のJH7QLR若生隊員より引き継ぎを受け、2月1日より8J1RLの運用を開始しました。

今隊でも有資格者は10名ほどおり、おもにJF2ERE（野口）とJG3PLH（近藤隊員）が10、14、21MHzを中心にQRVを予定しております。

現在のところお空のコンディションが最悪で、日本からの電波は全くと言っていいほど聞こえていません。また、業務の傍らでの運用となりますので運用時間はかなり制限されますが、可能な限りワッチを行い日本のみなさんの声が聞こえたら沢山のサービスを行いたいと考えていますので、どうぞご期待ください。



第49次日本南極地域観測隊（越冬隊）「8J1RL」アマチュア無線係メンバー